

- 問1 15世紀の大航海時代において、ポルトガルが出発点となり、アフリカ大陸の西海岸を南下して大陸南端を回り込み、そこからインド洋を横断してインドへ至る航路が拓かれました。この航路の重要な中継地点となった、アフリカ大陸南端付近の地名を何と呼びますか。 （2026年 京都府公立入試 類似）
1. マゼラン海峡 2. ホーン岬 3. 喜望峰 4. マラッカ海峡
-
- 問2 15世紀後半から16世紀にかけて、ポルトガルの航海者がアフリカ南岸を通過してインド洋へと向かう航路の開拓に注力した理由として、最も適切なものを選びなさい。 （2021年 京都府公立入試 類似）
1. オスマン帝国の勢力拡大により、地中海を経由する従来の陸路や海路での香料取引が困難になったため。
。 2. アメリカ大陸で産出される銀を、インド洋を経由してヨーロッパへ輸送する最短ルートを確立するため。
。 3. 産業革命による蒸気船の普及に合わせ、大量の石炭を補給できる大西洋沿岸の拠点を確保するため。
。 4. キリスト教の布教を目的とした十字軍を組織し、聖地エルサレムを南から包囲するため。
-
- 問3 豊臣秀吉が実施した「刀狩」について述べた文として、誤っているものはどれか。 （2017年 北海道公立入試 類似）
1. 百姓から刀や弓、槍などの武器を没収した 2. 一揆を防ぎ、百姓を農作業に専念させようとした 3. この政策と太閤検地によって、兵農分離が進められた 4. 百姓に対し、名字を名乗り刀を差すこと（名字帯刀）を認めた
-
- 問4 1582年に、大友宗麟などの九州のキリシタン大名によってローマへ派遣された「天正遣欧少年使節」に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 （2022年 沖縄県公立入試 類似）
1. バスコ・ダ・ガマが切り開いたインド航路を逆走し、キリスト教を禁止しようとする江戸幕府の動きを阻止するために援軍を求めた。
。 2. フランシスコ・ザビエルをヨーロッパへ送り届けるために結成され、帰国後は日本で初めてのキリスト教系学校を設立した。
。 3. ローマ教皇やスペイン・ポルトガル国王に謁見し、日本における布教の成果を報告するとともに、西洋の知識を吸収することを目的とした。
。 4. 織田信長が安土城を築城する際の参考にするため、ヨーロッパの城郭建築を学ぶことを主な目的として派遣された。
-
- 問5 豊臣秀吉が全国を統一した時期を中心に栄えた桃山文化について、当時の文化的な特徴とそれに関連する人物の組み合わせとして正しいものはどれですか。 （2017年 愛知県公立入試 類似）
1. 大名や豪商の富を背景とした豪華な文化の中で、千利休が質素な美しさを尊ぶわび茶を大成させた。
。 2. 民衆の活力を背景とした文化の中で、葛飾北斎が風景を描いた浮世絵の傑作を数多く残した。
。 3. 武士の気風を反映した力強い文化の中で、運慶が東大寺南大門に金剛力士像を制作した。
。 4. 貴族と武士の文化が融合した中で、世阿弥が猿楽を能楽として完成させた。
-
- 問6 ポルトガル人によって伝えられた鉄砲は、戦国時代の社会に大きな影響を与えました。鉄砲が普及したことによる歴史的背景や影響についての説明として、最も適切なものはどれですか。 （2021年 滋賀県公立入試 類似）
1. 鉄砲の弾丸となる鉛を国内で自給するため、織田信長は日本中の鉱山を直轄地として支配した。
。 2. 鉄砲は非常に高価であったため、伝統的な武士による一騎打ちの戦いがより重視されるようになった。
。 3. 鉄砲の製造には高度な技術が必要だったため、堺などの自由都市が経済的・政治的な力を強めた。
。 4. 鉄砲の普及をきっかけに、江戸幕府は鎖国を宣言してポルトガルとの貿易を直ちに禁止した。
-
- 問7 狩野永徳の作品として知られる、金色の背景に力強い筆致で獅子が描かれた「唐獅子図屏風」に代表されるような、当時の芸術作品に見られる傾向について述べた文として正しいものを選んでください。 （2018年 和歌山県公立入試 類似）
1. 西洋の遠近法や油彩の技法を全面的に取り入れ、キリスト教の影響を強く受けた写実的な絵画が主流となった。
。 2. 武士や豪商の勢いを象徴するような、エネルギーに満ちた豪華で壮大な表現が好まれた。
。 3. 仏教の教えに基づき、現世の無常観や静寂を表現する控えめな色彩が多用された。
。 4. 大陸との交流が途絶えたことで、日本独自の優雅で洗練された貴族的な作風が確立された。
-
- 問8 戦国時代から安土桃山時代にかけての社会の変化について述べた資料において、兵農分離による影響を説明した空欄があるとします。その空欄に入る内容として、歴史的背景をふまえた最も適切な記述はどれですか。 （2017年 秋田県公立入試 類似）
1. 武士を農村に住まわせることで、農民との日常的な交流を通じた連帯を強めた。
。 2. 検地によって農民の税負担を免除し、武士が自ら耕作に励むよう促した。
。 3. 身分の区別をなくすことで、実力のある農民が武士へと出世する道を広げた。
。 4. 刀狩によって農民の武装を解除し、一揆を防止するとともに身分を固定した。
-
- 問9 九州地方を舞台とした歴史上の出来事について、時代順に正しく並んでいるものはどれですか。なお、九州地方が大陸や半島に近いという地理的条件を背景に発生した事象に着目して判断してください。 （2016年 神奈川県公立入試 類似）
1. フランシスコ・ザビエルの来航 → 元（モンゴル帝国）の襲来 → 白村江の戦い後の防人配置 → 豊臣秀吉による朝鮮出兵 2. 遣隋使の派遣 → 白村江の戦い後の防人配置 → 豊臣秀吉による朝鮮出兵 → 元（モンゴル帝国）の襲来 3. 白村江の戦い後の防人配置 → フランシスコ・ザビエルの来航 → 豊臣秀吉による朝鮮出兵 → 島原・天草一揆の発生 4. 白村江の戦い後の防人配置 → 元（モンゴル帝国）の襲来 → フランシスコ・ザビエルの来航 → 豊臣秀吉による朝鮮出兵
-
- 問10 16世紀のヨーロッパにおいて、カトリック教会の腐敗を正そうとする動きが起こった背景や内容について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 （2018年 岩手県公立入試 類似）
1. 十字軍の遠征が失敗したことにより、教皇の権威がさらに高まり、聖書の教えを厳格に守る運動が起こった。
。 2. イタリアを中心に古代ギリシャやローマの文化を復興させ、神中心ではなく人間中心の考え方を広めようとした。
。 3. ルターが、金銭で罪が許されるとする免罪符の販売を批判し、聖書を信仰の唯一のよりどころとした。
。 4. イエズス会がドイツで結成され、カトリックの腐敗を内部から正すために、まずは国内での布教に専念した。
-
- 問11 16世紀のヨーロッパでは、ルターやカルバンによる宗教改革が起こり、プロテスタントの勢力が拡大しました。これに対し、カトリック教会側が自己改革を行い、海外への布教活動を強化した動きの中で結成され、日本へもキリスト教を伝えた組織を何といいますか。 （2025年 鹿児島県公立入試 類似）
1. プロテスタント教会 2. テンプル騎士団 3. イエズス会 4. ドミニコ会
-
- 問12 織田信長が実施した経済政策の目的と内容について、当時の社会背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 （2021年 滋賀県公立入試 類似）
1. 農村の余剰生産物を管理するため、各地の要所に新たな関所を設けて厳格な流通税を徴収した。
。 2. 市場での税を免除して自由な取引を認めるとともに、関所を廃止して流通を盛んにした。
。 3. 特定の商人に「座」としての特権を認め、幕府への献金を強化することで財政の安定を図った。
。 4. 問屋の活動を制限し、米の売買を許可された有力な武士のみに限定して商売を行わせた。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 喜望峰	ポルトガル王の支援を受けた航海が進められる中で、1488年にバルトロメウ・ディアスがアフリカ南端の喜望峰に到達しました。その後、1498年にバスコ・ダ・ガマがここを通過してインド洋へ入り、インドへの航路を完成させました。マゼラン海峡は南アメリカ大陸の南端に位置します。
問2	答え 1 オスマン帝国の勢力拡大により、地中海を経由する従来の陸路や海路での香辛料取引が困難になったため。	当時、ヨーロッパで需要が高かった香辛料は、地中海東部を支配するオスマン帝国や、それと取引するイタリアの都市国家が仲介していました。ポルトガルはこれらの勢力を介さず、アジアと直接取引を行って利益を独占するため、アフリカ南端を経由してインド洋に出る新航路の開拓を目指しました。
問3	答え 4 百姓に対し、名字を名乗り刀を差すこと（名字帯刀）を認めた	刀狩は、百姓から武器を取り上げることで武士と農民の身分をはっきりと分ける（兵農分離）ための政策でした。「名字帯刀」は江戸時代の武士に認められた特権であり、一般の百姓に対しては、逆に武器を持つことを厳しく禁止しました。
問4	答え 3 ローマ教皇やスペイン・ポルトガル国王に謁見し、日本における布教の成果を報告するとともに、西洋の知識を吸収することを目的とした。	天正遣欧少年使節は、キリシタン大名（大友・大村・有馬氏）の代理として、伊東マンショら4人の少年を中心とした使節団です。1582年に長崎を出港し、ローマ教皇や国王に面会して日本の布教状況を伝えました。彼らは活版印刷機などの西洋文化を日本に持ち帰る役割も果たしましたが、帰国時の日本はすでに豊臣秀吉によるバテレン追放令が出された後でした。
問5	答え 1 大名や豪商の富を背景とした豪華な文化の中で、千利休が質素な美しさを尊ぶわび茶を大成させた。	織田信長や豊臣秀吉の時代に栄えた桃山文化は、戦国時代を勝ち抜いた大名や豪商の富を背景に、城郭建築や障壁画に見られるような豪華で力強い特色を持ちます。その一方で、茶の湯においては千利休が質素な中に精神的な深みを見出す「わび茶」を完成させました。なお、運慶は鎌倉時代、世阿弥は室町時代、葛飾北斎は江戸時代にそれぞれ活躍した人物であり、桃山文化とは時期が異なります。
問6	答え 3 鉄砲の製造には高度な技術が必要だったため、堺などの自由都市が経済的・政治的な力を強めた。	鉄砲の国産化が進むと、高い金属加工技術を持つ職人が集まっていた堺（大阪府）などの都市は、鉄砲の主要な生産地として急速に発展しました。これらの都市は「会合衆」と呼ばれる豪商たちによる自治が行われ、強力な経済力と鉄砲の供給能力を背景に、戦国大名に対しても強い影響力を持つようになりました。
問7	答え 2 武士や豪商の勢いを象徴するような、エネルギーに満ちた豪華で壮大な表現が好まれた。	安土桃山文化の美術は、戦国を勝ち抜いた武士の覇気や、経済的に躍進した豪商の活力を映し出しています。金箔を背景に用いる手法（金碧障壁画）は、部屋を明るく見せるだけでなく、所有者の富と権威を周囲に強く印象づける目的がありました。これに対し、簡素さを尊ぶ東山文化や、貴族的な国風文化とは対照的な、力強く装飾性の高い表現がこの時代の主流です。
問8	答え 4 刀狩によって農民の武装を解除し、一揆を防止するとともに身分を固定した。	兵農分離の重要な目的の一つは、農民による武装蜂起（一揆）を防ぎ、社会を安定させることにありました。刀狩によって武器を取り上げられた農民は耕作に専念せざるを得なくなり、一方で武士は城下町に居住する専門の統治者となりました。この仕組みによって、支配する側とされる側の区分が社会的に固定されることとなりました。
問9	答え 4 白村江の戦い後の防人配置 → 元（モンゴル帝国）の襲来 → フランシスコ・ザビエルの来航 → 豊臣秀吉による朝鮮出兵	九州の対外関係史は、まず古代（7世紀）に白村江の戦いとそれに続く防人の配置が行われました。その後、中世（13世紀後半）にモンゴル帝国が攻めてきた「元寇」が発生しました。さらに時代が下り、1549年にフランシスコ・ザビエルが鹿児島に來航してキリスト教が伝来し、16世紀末（安土桃山時代）に豊臣秀吉が九州を拠点として朝鮮出兵（文禄・慶長の役）を行いました。島原・天草一揆は江戸時代初期の出来事であり、遣隋使の派遣は防人の配置より前の出来事です。
問10	答え 3 ルターが、金銭で罪が許されるとする免罪符の販売を批判し、聖書を信仰の唯一のよりどころとした。	宗教改革の直接的なきっかけは、サン・ピエトロ大聖堂の改築費用を集めるために教皇が免罪符を売り出したことに対し、ルターが「九十五か条の論題」を掲げて抗議したことです。ルターは、人間が救われるのは善行や金銭ではなく、聖書の言葉を信じることによってのみであると主張しました。なお、人間中心の文化復興はルネサンス、カトリックの勢力立て直しと海外布教はイエズス会の動きを指します。
問11	答え 3 イエズス会	プロテスタントの台頭に危機感を持ったカトリック教会は、内部の腐敗を正す自己改革とともに、勢力を回復するための海外布教に力を入れました。この中心的な役割を担ったのがイエズス会であり、会員であるフランシスコ・ザビエルらによってアジアや日本へのキリスト教伝来が実現しました。
問12	答え 2 市場での税を免除して自由な取引を認めるとともに、関所を廃止して流通を盛んにした。	信長は城下町を繁栄させて自らの勢力を強化するため、市場の税を免除し、特権的な商工業者の組合である「座」を廃止する「楽市・楽座」を行いました。これとあわせて、交通の要所にあった関所を撤廃することで、人や物の自由な往来を阻む壁を取り除き、商工業の活性化を通じた富国強兵を目指しました。